

吉野ヶ里町立東脊振小学校

学校教育目標 児童数 328名 R5-No.13

校長室だより

夢に向かって共にかんぼる児童の育成
～ かしこく やさしく たくましく ～

令和5年12月8日 文責 校長 城戸 幸一

人権教室で人権標語の発表 ～12月10日世界人権デー～

12月6日、第2回人権教室を行いました。人権教室では、人権に関する話、ましろの会のみなさんによる「バスが来ましたよ」(全盲の男性がバスに乗る時にサポートを受けた話)の読み聞かせ、人権標語の発表をしました。各クラスで、子供達が考えた標語は、以下のとおりです。



- 1年1組 そばにいる きみは ぜったい ひとりじゃない
- 1年2組 ニコニコで みんなで なかよく あそぼうよ
- 2年1組 たすけ合い 学校のみんで がんばろう
- 2年2組 ひとりのやさしいことばは みんなの えがおのかぎ
- 3年1組 相手の気持ちを考えて ぼかぼか言葉や ゆずり合い
- 4年1組 わたし達にできること 助けて 教えて 認め合う
- 4年2組 思いやり みんなの笑顔 守ろうよ
- 5年1組 みんなでつくる 笑顔の世界 いつまでも
- 5年2組 助け合う 友達を傷つけるのは 自分の宝物を無くすこと
- 6年1組 思いやり 笑顔が絶えない教室に
- 6年2組 人生はゲームのようにほだせない 発する言葉よく考えて



子供達が、人権について、考え話し合い作った標語は、優しさや思いやりにあふれていました。標語は図書室前廊下に掲示しています。今後も、お互いの人権を尊重し、みんなが安全安心で明るく楽しい毎日が過ごせるよう今後も人権尊重の取り組みを続けていきたいと思ひます。

4～6年生プログラミング体験教室

5～7日、4・5・6年生のプログラム体験教室がありました。講師はタイムカプセル社代表取締役の相澤さんです。相澤さんは、本業のアプリ開発の傍ら、小中高校にも出かけられ、多くの子供達にコンピュータのおもしろさを教えてくださっています。授業では、ニンテンドーDSのプチコンというソフトを使い、簡単な BASIC プログラムの体験をしました。少し難しいかもしれないと思ひていましたが、子供達は、いとも簡単にプログラムを組み、文字を表示したり、音を出したり、計算機やゲームを作る体験を楽しみながらすることができました。



3年生 茶道体験

3年生は毎年総合的な学習で、お茶についての学習をしています。これまで、茶摘み体験、その茶葉を揉み、出来上がったお茶を入れる体験等を行ってきましたが、5日には茶道体験をしました。

茶道の先生に、お茶のたて方、いただき方、お辞儀の仕方などの作法を教えてください、実際に抹茶と和菓子をいただきました。

日本の伝統文化「茶の湯」のおもてなしの心に触れる貴重な機会となりました。



※12月15日(金)は学級懇談会になります。ご参会どうぞよろしくお願ひいたします。